



今回は、かけがわ地域クラブ(仮称)の指導者や研修、活動場所、活動時間帯、参加対象などについての質問にお答えします。



### 3 どのような人が指導者になるの？

かけがわ地域クラブの指導者は、地域の指導者や指導を希望する教員を想定しています。指導するだけでなく、一緒に活動する大人の方にも、かけがわ地域クラブを支えていただきたいと思います。

**Q3-1** 指導者は誰でもなれるのですか？資格は必要ないのですか？

**A3-1** 地域の方や希望する教員など様々な方に関わっていただくことを考えています。掛川市では、子どもが安全・安心に活動できるように、指導者研修制度を始めています。



指導者登録フォーム

(今年度の研修例)

- ①資質向上研修 … 大学の先生をお招きして指導者のコーチングについて学びました。
- ②生徒指導研修 … いじめの定義や未然防止、早期対応について学びました。
- ③安全管理研修 … 普通救命講習で心肺蘇生法(胸骨圧迫、AEDの取扱い)を学びました。

**Q3-2** 教員がかけがわ地域クラブの指導者になるための条件はありますか？

**A3-2** 基本的に、教員が指導者としての従事を希望する場合は、学校長を通じて、掛川市教育委員会に申請書を提出します。掛川市教育委員会は、教員の時間外勤務時間等をもとに、本務に支障がないと判断した場合、従事を認めます。現在、市内の小中学校教員100人以上が指導を希望しています。今後は、指導を希望する教員が地域の指導者の1人として活躍することになります。

### 4 活動場所はどこになるの？

かけがわ地域クラブの活動場所は、中学校の施設の活用を考えています。また、他にも、地域の体育館やグラウンド、市民ホールなど、様々な場所を想定しています。活動の特色に合わせて活動場所を調整します。

**Q4-1** 放課後に、そのまま活動できますか？

**A4-1** 移動の負担を軽減するため、そのようにできるような仕組みも検討しています。ただし、活動時間帯や活動場所によっては、一度帰宅しなければならないこともあると考えています。

**Q4-2** 用具の運搬が大変にならないように、学校施設に保管できますか？

**A4-2** 器具庫や倉庫など、学校の施設を有効に活用する仕組みを検討中です。移動だけでなく、用具の運搬の負担軽減を図りたいと考えています。

## 5 どのような時間帯に活動するの？

かけがわ地域クラブの活動時間は、平日の夕方や休日だけでなく、夜間も想定しています。学校施設  
の環境や各種目の指導者の都合を考慮して時間設定をします。活動時間帯が重ならなければ、複数種目の活動に参加することも可能です。



教員の中には、指導を希望する教員もいます。特に、平日の夕方は地域指導者が不足することが予想されるため、指導を希望する教員が学校で子どもたちの活動をサポートできるような体制を検討しています。

**Q5** かけがわ地域クラブは、どのくらいの活動日数ですか？

**A5** これまでの学校部活動と同様に週3~4日の活動もあれば、週1~2回程度の気軽に参加できる活動も考えています。また、種目によっては、競技力を向上させたい子どものために、強化や選抜コースなどの設定する構想も生まれています。種目の特性や子どものニーズに合わせた多様な活動環境を考えます。

(例)

Aコース

週1~2日

- ・スポーツと文化の活動を両立
- ・複数のスポーツ、文化活動に挑戦
- ・受験勉強に取り組みながら活動 など

Bコース

週3~4日

+

強化・選抜コース

- ・上位大会出場を目指して活動
- ・一つの種目にじっくり取り組む
- ・従来の部活動程度の活動 など

- ・より高い技能を求めて
- ・切磋琢磨できる仲間づくり
- ・モチベーションの向上 など

## 6 他の学校の生徒と一緒に活動できるの？

かけがわ地域クラブでは、他の学校の生徒と一緒に活動できる仕組みにする予定です。複数の地域から集まることで少子化にも対応できます。また、部活動のように、在籍する中学校によって、選択できる種目数が異なるということもありません。

**Q6** 学校ごとの活動でなくても、中体連の大会に参加できますか？

**A6** 全国的に、大会の参加条件が見直されています。全国中体連は、学校単位の部活動でない地域のスポーツクラブでも、大会に出場できることを認めました。今後は小笠地区や静岡県の中体連の動きを見ながら、子どもの成果発表の場が確保されるよう、柔軟な対応を検討していきます。